



湾岸・アラビア半島地域ニュース

サウジアラビア：メッカ州政府事務所のメッカへの移転計画 (3月12日付サウジ・エコノミック・サーベイ誌)

1. メッカ州政府は、ジェッダからメッカに移転可能な同州の 38 部局を収容出来る巨大な官庁ビルを建設する計画を公表した。部局の中には、ハッジやウムラのシーズン中にハラム地域での道路混雑を回避するとともに、地方の人々にサービスを提供するために移動部門を持っているものもある。州政府筋によると、456 百万リヤルがビル建設のために準備されている。また、アブドゥラー国王もハーリド・メッカ州知事の本案提案を承認している。
2. ハーリド・メッカ州知事は、現在そのほとんどがジェッダにあるメッカ州政府部局の事務所をメッカに移転させる必要性を強調して、ジェッダにある全ての州政府部局に対し、事務所のメッカ移転に関する勅令を執行するように指示した。同知事は、メッカ州の全ての主要部局に宛てた回章の中で「事務所ビルを希望する部局がある場合には、メッカに移転してから執行する」と語った。